

通所支援事業所 ほほえみ

学齢期（小学校在籍）の子どもたちが、放課後や長期休業日に仲間やスタッフと生活や遊びを自然の中での様々な活動を通して楽しむ場です。発達的な視点も大切にし、より豊かな発達・育ち合いを保障する場です。

「ほほえみ」は、子どもが安心して育つ場所であり、保護者が子育てを楽しみあう場所であり、地域社会とつながり共に育ち合える拠点になっていく場でもあります。

名称	通所支援事業所 ほほえみ
設置主体	社会福祉法人 みどり福祉会
所在地	伊佐市大口里783番地4
開設年度	令和5年4月
利用定員	1日 10名
対象児童	発達支援の必要な児童
職員	管理者 児童発達支援管理責任者 保育士 指導員 児童指導員
専門指導員	発達相談員 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 音楽療法士 ※障害児等療育等支援事業を利用する
施設利用料	市の受給決定を受けた児童、受給者証が必要
その他費用	活動に係る実費 おやつ代（各グループ金額が違います）
実施地域	伊佐市
苦情等相談窓口	児童発達支援管理責任者

送迎について

学校からの送迎のみ

※帰りの送迎は行いません。「ほほえみ」まで、お迎えをお願いします。

《対象児童》

※地域の小学校に通っている発達支援の必要な児童

※集団カンファレンスは、火・水・木・金の17:30より2階で行います。

※お迎え時間が17時30分を過ぎる時には、電話でご連絡ください。

※毎回利用印鑑（シャチハタ、スタンプ形式不可。朱肉を使用して押すもの）を押してもらいますので、準備をお願いします。

《週課表》 令和6年1月現在

	月曜日・火曜日 3年生	水曜日・木曜日 1年生・2年	金曜日 4～6年生
1	あおぞらG	にじいろG	そよかぜG
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

《年間活動予定》

月	主な活動内容	行事
4	花見 公園あそび 集団遊び クッキング	
5	梅狩り 製作（アイロンビーズ・プラバン・うちわづくり）	子どもの日 母の日
6	トマト狩り	父の日
7	川・海遊び ※体験学習（陶芸・空手・梨，ブルーベリー，ぶどう）	七夕
8	買い物体験 外食体験 マスのつかみ取り BBQ体験 製作活動	
9	秋の遠足	十五夜 敬老の日
10	芋の収穫	ハロウィン
11	紅葉狩り	
12	クリスマス制作 おもちつき そば打ち体験	
1	お正月あそび（羽根つき・こま・けん玉）	
2	恵方巻づくり バレンタインクッキング	節分
3	ホワイトデー お別れ遠足（グループ交流）	ひなまつり 卒業パーティー

《日課予定》

放課後の活動		土曜日・長期休業日の活動	
15:45	学校終了後「ほほえみ」登園 着替え・手洗いうがい 自由遊び	9:00	「ほほえみ」登園 自由あそび 朝の会
	16:20	◎活動 公園あそび クッキング 廃材制作活動 季節の行事等を楽しみます	10:00
17:00		おやつ	12:00
	17:20	掃除	14:00
17:30		帰りの会	15:00
		降園	16:00
		17:00	降園

「ほほえみ」で大切にしていること

・子どもにとっては

- ほっとくつろぐ安心感と開放感のある居心地の良い場…（自分を出せる！ありのままの自分でいられる！）
- 仲間（お友だち）やスタッフ、様々な人と生活・遊びや体験活動の中で、人と関わる事が大好きになり、子ども同士が共に育ち合う場
- 一人一人の発達要求がゆっくりじっくりと保障されワクワクできる場

・保護者にとっては

- 保護者同士が子育ての悩みや子どもたちの育ちを語り合い、共に育ち合う場
- 家庭で子どもとゆとりを持って関わるための、保護者自身の時間を保障する場
- 就労等、保護者の社会参加への願いを保障する場

・地域社会にとっては

- 子どもたちと一緒に地域の生活文化を体験することで、障がい者理解を深める場
- 地域の小学校と情報交換をすることで、共に子どもの育ちを考えより豊かな学校生活を送れる場

「ほほえみ」の取り組みの柱

①生活を豊かにする

※基本的な生活習慣の自立 ※食生活・クッキング活動 ※公共の場での社会生活体験

②遊び・文化を拓げる

※山・川・海などでの体験活動 ※畑・田んぼの体験活動 (未定)

※伝承遊び ※地域の文化行事（地域行事への参加）

③仲間集団をつくる

※集団遊び ※話し合い活動 ※当番活動

④興味・関心、可能性を拓げるために（就労も見通した活動づくり）

※畑作業 ※ものづくり ※当番活動 ※クッキング